



様式1(主な取組)

活動指標名	観光学習教材作成・配布				R元年度			R元年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要	
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B				
	17,000冊	17,500冊	16,400冊	17,100冊	17,500冊	-	100.0%	3,000	順調	観光学習教材を17,500冊作成し、県内の小学4年生に配布したほか、OCVBにおいて観光学習教材を活用した出前講座を実施し、観光教育の推進を図った。	
活動指標名					R元年度						
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B				
										進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果	観光学習教材を県内の小学4年生に配布したほか、OCVBにおいて出前講座を行い、観光教育の推進に繋がった。
活動指標名					R元年度						
実績値	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	実績値(A)	計画値(B)	達成割合 A/B				
(2)これまでの改善案の反映状況											
令和元年度の取組改善案						反映状況					
<ul style="list-style-type: none"> <li>学校等関係機関に対し観光学習教材の活用や出前講座等について周知を行うなど、連携して観光教育の推進に取り組む。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>OCVBにおいて、出前講座の周知を実施すると共に、実際に観光学習教材を活用した出前講座を実施した。</li> </ul>					



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

- ・観光教育については定量的な評価が難しく、効果が図りにくい。

##### ○外部環境の変化

- ・沖縄観光における県民意識調査において、未就業者の観光産業への就業意向が「働きたい」「やや働きたい」あわせて16.4%にとどまっている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

- ・継続して関係機関等と連携しながら観光教育の推進を図る必要がある。
- ・内容の更新を行うと共に、利用率向上に向けた取組が必要である。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・学校等関係機関に対し観光学習教材の活用や出前講座等について周知を行うと共に、アンケート調査等を実施し、利用率向上に向けた有効な取組を検討する。